

自主防災組織の結成と防災資機材の購入助成について

自主防災組織結成状況

平成25年4月1日現在(地域防災室調べ)

自治会名	自 主 防 成 災 組 織	備 考
1 江 北	◎	24年1月結成
2 江 北 浜	◎	17年10月結成 自立活性化で防災機材購入H19
3 東 新 田 場	◎	25年1月結成
4 西 新 田 場	◎	25年1月結成
5 国 坂	◎	21年1月結成
6 国 坂 浜	◎	19年1月結成
7 大 野	◎	19年1月結成
8 田 井	◎	自立活性化で防災機材購入H19
9 土 下		
10 米 里	◎	23年1月結成
11 北 条 島 尾	◎	18年1月結成
12 北	◎	18年1月結成
13 弓 原		
14 弓 原 浜		
15 駅 前		
16 下 神	◎	自立活性化で防災機材購入H19
17 松 神	◎	25年1月結成
18 曲	◎	18年1月結成
19 みどり一区	◎	18年1月結成 自立活性化で防災機材購入H19
20 向 山 団 地		
21 中 央 団 地	◎	25年1月結成 自立活性化で防災機材購入H19
22 山 西		
23 みどり西団地		
24 小 河 原 団 地		
25 みどり南団地	◎	18年1月結成
26 国 坂 東	◎	21年1月結成
27 さつきヶ丘団地	◎	22年10月結成
28 みどり二区	◎	防災資機材H18, 19
29 国坂中団地		
30 さくら団地		
31 西 園	◎	21年1月結成
32 東 園		
33 東 園 浜		
34 六 尾	◎	23年1月結成
35 六 尾 北 団 地		
36 瀬 戸	◎	23年1月結成
37 原	◎	22年8月結成
38 大 島	◎	20年1月結成
39 西 穂 波	◎	19年2月結成 防災資機材H18
40 穂 波		
41 亀 谷		
42 東 亀 谷		
43 下 種	◎	25年1月結成
44 上 種		
45 茶 ヤ 条		
46 西 高 尾	◎	19年1月結成
47 東 高 尾	◎	25年1月結成
48 岩 坪		
49 高 千 穂		
50 由 良 宿 1 区	◎	21年1月結成
51 由 良 宿 2 区	◎	24年1月結成
52 由 良 宿 3 区	◎	21年1月結成
53 由 良 宿 4 区		
54 由 良 宿 5 区	◎	22年1月結成
55 由 良 宿 6 区		
56 由 良 宿 7 区	◎	21年1月結成
57 緑ヶ丘団地	◎	21年1月結成
58 妻 波		
59 大 谷		
60 別 所	◎	25年1月結成
61 比 山		
62 青 木		
63 二 子 塚 団 地		

防災資機材の購入助成

○自治会総合交付金「防火防災器具等整備費交付金」

防災用資機材購入費 × 1／2 ※上限 50千円

○自主防災組織育成事業交付金

①ソフト事業

新たに自主防災組織を結成し、またはこれまでの取組みを更に拡充するソフト事業で、町長が審査して適當と認めたもの。

ソフト事業費（研修、防災マップ作成、炊き出し訓練、食料費等）×10／10

②ハード事業

防災活動を行なうために必要な備品及び設備費等

ハード事業費 × 1／2

【交付条件】

※すでに地域の自立・活性化活動支援事業交付金を受けたことのある自主防災組織及び自治会は助成の対象とならない。

※1箇年あたり100千円を限度とし、1,000円未満の端数は切り捨て。3箇年間を限度。

防災資機材等の例

区分	対象資機材
情報伝達用	メガホン、腕章、ハンドマイク、携帯用無線機、携帯用ラジオ等
消火用	街頭用消火器、簡易ポンプ、消火バケツ等
救出救護避難用	担架、救急セット、テント、ヘルメット、ビニールシート、リアカー、強力ライト、給水タンク、工具セット、はしご、救命ロープ、ジョレン、スコップ、コードリール、手袋、懐中電灯、発電機等
給食、給水用	移動炊飯器、浄水器、大釜、ガスボンベ、ガスコンロ、鍋等
その他	その他町長が特に必要と認めたもの
保管庫の整備	備蓄用資機材収納庫（表示板を含む）